

農村工学技術研修の開催

技術移転部技術研修室

1. 農村工学中堅技術研修の実施

9月29日（月）～10月10日（金）の期間、参加人数26名（国6名、県18名、土地連2名）で実施しました。

本研修は国、都道府県、独立行政法人、都道府県水土里ネット等の職員であって農村工学関係の業務者を対象として、農業農村整備に関する技術・知識を付与し、職員の資質の向上を図ることを目的として実施しています。2週間の研修期間のうち、座学中心の1週目はオンライン研修とし、実習を行う2週目は集合研修で実施するハイブリッド形式で実施しました。

研修内容は、農工研の研究職員から各々の研究テーマに関する内容の講義をオンライン研修で行い、集合研修では水理実験、つくば市内の研究機関見学、国営事業実施地区の現地研修、ワークショップによる合意形成などの実習を行いました。



給水栓形状の違いによる水理特性の実験（中堅研修）



最新建機スパイダーの見学（中堅研修）



機場操作室の見学（中堅研修）

2. 農村工学専門技術研修（生態系保全）の実施

10月20日(月)～24日(金)の期間、参加人数7名(国2名、県2名、土地連3名)で実施しました。

本研修は農村の生態系保全に係る専門的知識の習得により、指導的役割を担える技術者としての能力の向上を図ることを目的として実施されます。

研修内容は生態系調査(植物・陸上生物・水生生物)の調査手法に関する講義及び調査実習等に加え環境配慮施設の現地見学を行いました。



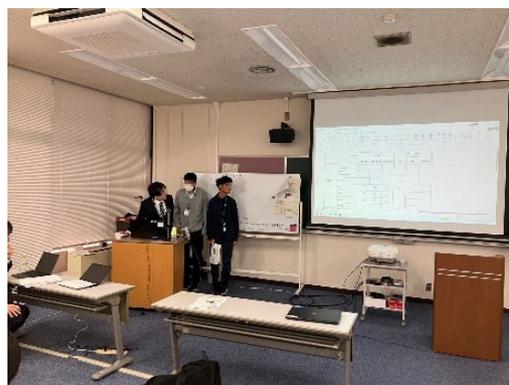
調査実習・魚類(生態系保全研修)



調査実習・鳥類(生態系保全研修)



環境配慮施設見学・栃木県(生態系保全研修)



影響予測演習グループ発表(生態系保全研修)